

29 東京農工大学

Tokyo University of Agriculture and Technology

TUAT Formula

TUAT Formula

<http://www.tuat.ac.jp/-fsae/>

総合成績 18位獲得! 2年振りのエンデュランス完走!



今回の総合結果・部門賞

●総合 18位

Profile チーム紹介・今までの活動

TUAT Formulaは2003年に創設され、2008年にはチーム史上最高位の17位を獲得しております。その後は人員不足での不出場など低迷が続いており、2014年度もエンデュランス未完走により総合30位という結果でした。しかし、2015年度は2年ぶりにエンデュランスを完走し過去最高位に迫る総合18位を獲得しました。

Team-member チームメンバー

板倉 周平 (CP)

鎌田 崇義 (FA)
名取 拓見、武藤 達也、齋藤 佳、北川 廉、
白山 祐太、丸山 永容、飯田 一、神山 彩夏、
糸 裕亮、小山 陸、澤間 祐人、橋本 一歩、
三好 淳之介、雪下 侑真、関 希美、新沼 宏朗、
西本 隼齊、小松 航、古川 良宗、笠原 新太、
曾山 農登、植木 文太郎、大岩 舞瑛、高田 青空、
澤野 真樹、今井 雅人、三宅 遼太郎、松根 鷹生、
牧野 端慶、竹村 英敏、菱沼 祐太

Presentation

プレゼンテーション

2014年度車両NK10は、エンデュランス中のラジエーターファンの逆回転によりエンジンがオーバーヒートしてしまいエンデュランスを完走することができませんでした。トラブルの原因はファンモーター端子の接続ミスでしたが、単なるヒューマンエラーではなく日常の整備不良によるものだと考えました。そこで2015年度車両NK11では「整備性の向上」をコンセプトに掲げました。整備性の向上により走行前の整備を簡便に行なうことでヒューマンエラーを未然に防ぐことができ、ひいては車両の信頼性向上に繋がると考えました。その結果NK11は大会までに100kmほど走行でき、整備性の向上による信頼性の向上が達成できたと考えています。

またもうひとつのコンセプトとして「低速旋回性能の向上」を掲げました。弊チームの車両は例年完走することを目標としていたためタイムについての具体的な目標は存在しませんでした。しかし第12回大会では全種目完走が見えたと同時に、上位校とのタイムの差が大きく開いていることを感じました。そこで今年度は先述した「低速旋回性能の向上」を掲げることで、まずはスキッドパッドのタイム向上を目標としました。その結果スキッドパッドのタイムが0.3秒ほど向上し、コンセプトは達成できたと考えております。

来年度は製作方法の見直しなどを行ない更に上位を狙える車両を製作していきます。

Participation report

参戦レポート

今年度は昨年度達成できなかった総合15位を目標に活動してきました。昨年度は電装部品の流用などにより流用部品に大きな不安を抱えていましたが、今年度はほぼすべての部品を新規に製作することができ、それらの不安を払拭することができました。しかし新規部品ということで耐久性に関しては不安が残りました。

大会初日の技術車検では細かい修正点はあったもののその場で対応し一発での通過となりました。静的審査では、デザイン審査は昨年度よりも良い順位を獲得することができましたが、コスト審査・プレゼンテーション審査では順位を落とす結果となってしまい来年度へ向けて課題を残す結果となりました。

また動的審査ではスキッドパッドに臨んだ際にロール時にフロアパンを擦っていることを指摘され応急処置を施しましたが、2回目の審査の際にも同様の指摘をされ未完走となってしまいました。またアクセルレーションでも点火カットがうまく作動せず思うようなタイムを残すことができませんでした。

4日目に行なわれたエンデュランスでは、午後一番の出走となり路面温度も高くベストなコンディションの中で走行することができました。終盤にはスロッシングによるタイム低下はありましたが順調に周回を重ねることができ2年ぶりの完走を果たすことができました。

総合順位は18位と目標まであと一歩届きませんでした。また今年度は全種目完走を果たすことができてしまったので、来年度は3年ぶりの全種目完走をめざし、更なる高順位をめざして全力を尽くして活動していきます。

Sponsors スポンサーリスト

アールエスコポーネンツ、アオキ自動車、NOK、NTN、
F.C.C.、FCデザイン、オスコ産業、上島熱処理工業所、協
和工業、ウエストレーシングカーズ、金子歯車工業、京葉バンド、
近藤化学、ジョブテック、住友電装、ソリッドワークス・ジャパン、
ティアド、DMM.com、中井インターサーキット、新高ギヤー、日
信工業、日栄学園日本自動車大学校、ニチリン、ニッポンレン
タカーサービス、ハードロック工業、Pronto 配線コム、深井製
作所、本田技研工業、ユタカ技研、レイズ、和光ケミカル、東
京農工大学 機友会、東京農工大学 機械システム工学専攻

Team-Movie <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/13th/movie/29.html>